

一般社団法人 聖路加看護学会
会員総会議事録

日 時：2015年9月19日（土）9：00～9：30

場 所：聖路加国際大学 アリスC. セントジョン メモリアルホール

出席理事監事：山田雅子理事長、森明子理事、佐藤エキ子理事、松谷美和子理事（第20回学術大会長）、佐藤直子理事、奥裕美理事、蜂ヶ崎令子学術編集委員（亀井智子理事代行）、佐居由美理事、小松美穂子監事

会員出席者数：約30名

司会：松谷美和子第20回学術大会長

議事録作成：佐居由美

1. 開会

山田雅子理事長より開会の宣言がされ、挨拶がされた。

2. 報告

1) 2014年度理事会および評議員会報告（山田雅子理事長）

(1) 理事会および評議員会報告

・次期役員は6月末の定期評議員会にて選出される。

2) 2014年度庶務報告

(1) 庶務報告（森明子理事）

会員数、新入会員、退会者数が報告された。

2014年4月1日から2015年3月31日までの会員数、608名、

2014年度新入会員数47名

2014年度末退会者数36名

(2) 活動報告

理事会・評議員会開催の年間予定作成、書面理事会開催、看保連へ登録、学会ホームページの更新6賞について受賞候補者推薦依頼を受け、理事・監事・評議員に候補者推薦依頼、団体との連携、入会勧誘、選挙関連作業、入会、退会等の問い合わせ、ニューズレターや学会誌等の送付準備、学会誌の発送、滞納会費納入者への対応、学会情報を随時提供した。

3) 会計報告

(1) 会計報告（佐藤直子理事）

2014年度 会費納入率73%、（2015.3月末時点、2014年度退会者含）

年会費納入者数462名 未納者172名

2014年度も、税理士のもと会計処理を行った（配布資料：決算報告書参照）。

・2013年度と2014年度の2年間でみると、会費収入は減っていない。支出の増は、事業費の学会誌の投稿システムの作成によるものである。庶務費用では、事務の引っ越しがあり、アルバイトへの謝金が増えている。また、法人化登録の印紙税代、看護系学会協議会の会費、選挙管理の費用も含まれている。

(2) 監査報告（小松美穂子理事）

平成26年4月から平成27年3月貸借対照表会計帳簿と財産を正しく表している。

役員の重大な不正の事実がないと認める。

4) 2014年度各委員会報告

(1) 聖路加看護学会誌編集委員会（蜂ヶ崎委員：亀井理事代行）

・学会誌は18巻1号710部、2号を690部発行した。

・オンライン投稿査読システムが開始となった。

- ・二重投稿について対応した。また、再発防止のために投稿規定を再検討した。
- ・あわせて、学会誌の投稿案内がされた（次号締切 2015年11月末日）。
- (2) ニュースレター委員会（奥理事）
 - ・ニュースレター発行および発行準備について報告された。
 - ・学内HPへの掲載、発行、ホームページのリニューアル、更新担当者の変更について報告された。
- (3) 学術交流会委員会（佐藤エキ子理事）
 - ・学術交流集会の開催、2014年9月は、福田裕子氏に依頼、50名の参加があった。
 - ・看護実践科学研究助成基金による研究助成の実施（2014年度3件助成）が報告された。
- (4) 高度実践看護開発検討委員会（山田理事長）
 - ・一般社団法人看護系学会等社会保険連合（看保連）理事会等へ出席の報告。
 - ・看護連と連携して厚生労働省科学研究費補助金政策科学総合研究事業に取り組み、報告書を作成した。
 - ・「専門看護師による看護外来に関するインタビュー調査（看保連研究助成による）」を取りまとめ、第19回聖路加看護学会学術集会にて発表した旨報告された。
- (5) 2015年度事業経過報告（山田理事長）
 - ・【学会誌編集委員会】19巻1号の発刊、19巻2号の投稿受付・査読・編集
 - ・【ニュースレター委員会】HP管理・リニューアル企画、ニュースレター36号発刊、37号の企画
 - ・【学術交流委員会】研究助成金の運営、学術交流会の企画・実施
 - ・【高度実践看護開発検討委員会】高度実践看護開発についての検討
 - ・【将来構想委員会】聖路加看護学会の将来構想についての検討
 - ・【学術大会企画委員会】第20回学術大会の企画・実施

5) 2016年度事業計画（山田雅子理事長）

- (1) 第21回学術大会の開催
- (2) 学会誌の発行（第20巻1,2号）
- (3) ニュースレターの発行（第38,39号）
- (4) 年1回の会員相互の学術的交流
- (5) 看護実践科学研究の推進
- (6) 学会組織強化：将来構想委員会の継続
- (7) 日本看護系学会協議会、看護系学会等社会保険連合などへの参加

6) 第22回学術大会長について

- ・大会長：亀井 智子氏（聖路加国際大学）

7) 名誉会員紹介（山田雅子理事長）

- ・岩間 節子氏、内山芳子氏
- 山田理事長により、これまでの貢献への感謝の言葉と共に花束と会員証が贈呈された。

8) その他

- ・第21回 学術大会長吉田俊子氏より下記の挨拶があった。
 「2016年9月17日に開催されます。どうぞよろしくお願ひいたします。テーマは、『多元的ケア』をつくる・つなぐ～看護の可能性です。今の医療は高度化しているため他職種連携が必要です。多角的ケアに多くの意味を含んでいます。みなさんと盛り上げていきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。」

3. 閉会（山田雅子理事長）

閉会に際し、山田理事長より、今後も会員の皆様のご協力をいただきたい旨、挨拶がされ、また、本日開催の聖路加看護学会創立20年祝賀会の案内がされた。

以上 文責 佐居由美